

輸血部ニュース

広島大学病院 輸血部 発行：高田 昇

編集：藤井輝久

No.50 2004年3月5日 TEL: 082-257-5580,5582 内線：6227

PHS: 2029, 2389

端末による輸血オーダー & 実施確認開始！

2月18日より端末による輸血オーダー & 実施確認が開始されました。現在のところ大きなトラブルもなく、順調に行われていると輸血部では認識しています。ただ、何点か運用面で徹底されていない点があります。臨床科の方に周知頂くよう特に以下の点をご注意下さい。

A. 輸血オーダーについて**1. 当日輸血する製剤をオーダーする場合に**

《表1：オーダーパターン別運用の比較》

依頼コメント	オーダー締切時間	搬出日時	輸血部への電話連絡
通常	前日 15:00	使用日	不要
緊急	特になし	即時	必要
手術必須	前日 12:00	使用日	不要
手術予備	前日 12:00	使用日	使用前に必要

* 手術が前日に決まる、などに対応するために、『手術必須』はオーダー締切時間後でも輸血部に電話連絡を頂ければオーダーできます。

2. 『製剤コメント』欄にコメントがある場合はそちらを選択して、『依頼医コメント』に記載しないで下さい

『製剤コメント』欄にデフォルトとして、いくつかのコメントが用意されていますので、該当の場合は選択して下さい。『依頼医コメント』はフリーで入力できますが、元来『製剤コメント』欄に該当コメントが

は『緊急』でオーダーして下さい

2月13日に各診療科への回覧文書や、2月13、14日に行った説明会の際に各科代表の方に配布した『輸血オーダー運用マニュアル』に明記されていますが、周知されていないようです。表1にオーダー依頼コメント別の対応を示しますので、遵守して頂くようお願いいたします。また『緊急』でオーダーされた場合は、必ず輸血部へ電話連絡もお願いいたします。

ない場合や、『製剤コメント』欄に1つしか入力できないので、2つ以上ある場合に入力して頂くことを想定してデザインされています。『製剤コメント』欄にあるコメントを優先、ない場合に『依頼医コメント』に入力、という運用を周知・徹底して頂くようお願いいたします。この件に関しては、早くも臨床科から改善の要望も出ていま

すが、改修はすぐにはできません。それまでは何卒この運用でお願いいたします。

3. 『手術予備』で血小板製剤をオーダしないで下さい

血小板製剤は高価(10単位約72,000円)であること、使用期限が短く不使用の場合の転用が困難でしばしば廃棄となることより、輸血血液請求書でのオーダの頃より『追加血』で血小板製剤をオーダすることはお断りしています(輸血血液請求書の血小板製剤に追加血の欄はありません)。この件は端末による輸血オーダ開始後も同じです。従来の『追加血』の運用はこの度『手術予備』として引き継ぎましたので、『手術予備』で血小板製剤をオーダしないようお願いします。

手術で血小板製剤を使用する場合には、『手術必須』としてあらかじめオーダされるか、『緊急』で術中にオーダして頂くようお願いいたします。

B. 輸血実施について

1. 輸血実施直前に実施確認して下さい

輸血過誤を防ぐと言う観点から、実施直

前に実施確認を行って下さい。画面上で確認して実施する場合には、必ずリターンを押すか、『実施』ボタンをクリックして下さい。この操作をして頂かないと、経過表、ナビカレなどに反映せず、記録上実施したことになりません。

2. 実施の事後入力について

超緊急時で実施画面を立ち上げる時間もない場合、またシステム停止時には、従来通り実施前に2人以上で確認を行ってから実施して下さい。それらの場合には事後入力して頂くこととなりますので、製剤の血液型、製剤種、製剤番号をカルテに分かるよう記載、あるいは製剤番号シールの添付を忘れないようお願いいたします。

3. システム障害時の対応について

システム障害時の対応については、2月12,13日の説明会でもお話しし、その際各臨床科の代表にお渡しした資料にも記載されています。現在までにシステム障害は発生していませんが、発生した場合には以下の表2の通り対応して下さい。

《表2 システム障害時の対応》

障害の内容	オーダ	実施	備考
オーダ時に障害*	伝票(輸血血液請求書)にてオーダ	従来通りのダブルチェックで実施	実施の記録は従来通りカルテに保存
実施時に障害	問題なし(オーダはされている)	従来通りのダブルチェックで実施	実施の記録は一時カルテに保管し、システム復旧時に事後入力

* オーダ時に障害があれば、実施時にシステムが復旧した場合でも端末での実施確認ができません。従来通りのダブルチェックで確認して輸血実施して下さい。その場合実施の事後入力もできませんので、必ずカルテに記録を残して下さい。

ご質問・お問い合わせは
 輸血部 内線 5582
 または6227

